


研究テーマ	ソーシャル・キャピタルを育む都市政策とソーシャル・デザイン —まちの人々に寄り添い、“地域に暮らす人々を紡ぐ居場所”を創出する—	
担当者名	戸川 和成	
ゼミの関連キーワード	ソーシャル・キャピタル、都市ガバナンス、ソーシャル・デザイン	
各研究の概要	<p>【ゼミナール1】</p> <p>今日の都市政策では、地方政府と住民や自治会・町内会、NPOなどの市民社会組織が協働する都市ガバナンスのしくみが求められるだけでなく、それには人々が安心して暮らす“心の拠り所（居場所）”が地域に必要です。</p> <p>そこで、このゼミではまちを調べに出かけ、自らの研究関心の視点から「地域の困りごと（政策課題）」を見つけた上で、人々の声（ライフ・ヒストリー、生活史）に耳を傾ける調査研究（アンケート調査やヒアリング調査等）を行います。</p> <p>そして、生活史に刻まれた地域の課題と魅力を分析し、“まちの人々に寄り添い、地域に暮らす人々を紡ぐ居場所”を空間に演出するソーシャル・デザイン（防災かるたやコミュニティ・カード、地域手帳など）を地域にプロデュースする活動を行います。そのため、自らが設定する課題に対し、自らの研究アプローチによって問題を解こうとしたい方の入室をお待ちしております。よって、政策研究への関心を強く希望致します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春学期は、「研究リサーチ」の基礎を皆さんとのグループ・ワークを通じて学びます。 ・秋学期は、自分の問題関心と都市政策に関連する以下の分野を参考に、一緒に研究します。 <p>研究では統計手法（ExcelやSPSSなどの統計ソフト）を活用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●関連分野：ソーシャル・キャピタル（絆、社会関係資本）、協働、AI、政策評価、 ●行事予定：都庁見学、コミュニティ・カフェに協力を依頼し地域イベントの企画・運営等市民活動イベントへの出展団体としての参加など（予定） <p>※将来、日本や海外の大学院進学希望者、シンクタンク等の研究員、公務員志望者、またはそうした希望はなくても研究し、答えを出してみたい好奇心旺盛な学生を歓迎します。</p>	
	<p>【ゼミナール2】</p> <p>皆さんの問題関心を基に、人々に寄り添うソーシャル・デザインの制作研究活動に力を入れます。ゼミのオモイをカタチにする分業を通し、共通する問題関心からRQ（リサーチ・クエスチョン）を立て、A（Answer、答え）に対するみなさんらしい仮説づくりを目指しましょう。なお、統計スキルやフィールド・ワークに関して十分に知らずとも構いません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●研究活動・関連分野：ゼミナール1を参照 ●行事予定：フィールド・ワーク、政策フォーラム（予定） ●就職対策：キャリア相談、SPI試験対策、公務員試験対策をサブ・ゼミで実施予定。 	
	<p>【卒業研究】</p> <p>皆さんの問題関心を卒業論文に仕上げられるよう、議論を交わして磨いていきます。4年間の集大成として、皆さんが主体的にフィールド・ワークや統計分析を行い、論文を作成します。</p>	
過去の卒業論文の題目例	2022年度卒業研究『九十九里町の過疎化と高齢化の波と危ぶまれるまちづくりの担い手不足』 2022年度卒業研究『新型コロナによる地域活動への影響—活動再開に必要な要因とは—』 2022年度卒業研究『少子化と子育て環境についての考察』	
履修上の注意	グループ・ワークを基調としていますので、「無断欠席」、「輪読の妨害（欠席・読み忘れ等）」、「遅刻」はご遠慮して頂きたいと思っております。様々な御事情があることは存じておりますが、入室をご希望される方は、ご注意ください。	
関連する課外活動	東京では、としまNPO推進協議会主催（共催：豊島区）の「社会貢献活動見本市」に参加、千葉では、松戸市や鎌ヶ谷市等のコミュニティ・カフェに協力を依頼し、イベントの実施予定です。	